

子曰く、君子は坦らかに蕩蕩たり。小人は長えに戚戚たり。
子、温にして厲しく、威ありて猛からず、恭にして安し。

【大体の意味内容】先生はおっしゃった。「君子(立派なリーダー)は、おおらかな人柄で、蕩蕩と流れる大河のような豊かさを備えている。つまらない小人物は、いつまでもくよくよしたりびくびくしたり、何かにつけてせせこましさばかり感じさせる。」

孔子先生は、温厚だが弟子の教育には極めて熱心で厳格、威厳があつて、しかし決して猛々しく威張り散らさず、礼儀正しいけれども固くなく安らいだ気持ちにさせてもらえる方である。

私自身、このような理想的な人物像からは干光年以上隔たっていますが、それでも目標にはし続けた
と思います。頭に血が上ったときなどは、こつした君子像を思い浮かべてみましょう。多少は冷静
になれる、かもしれません。